

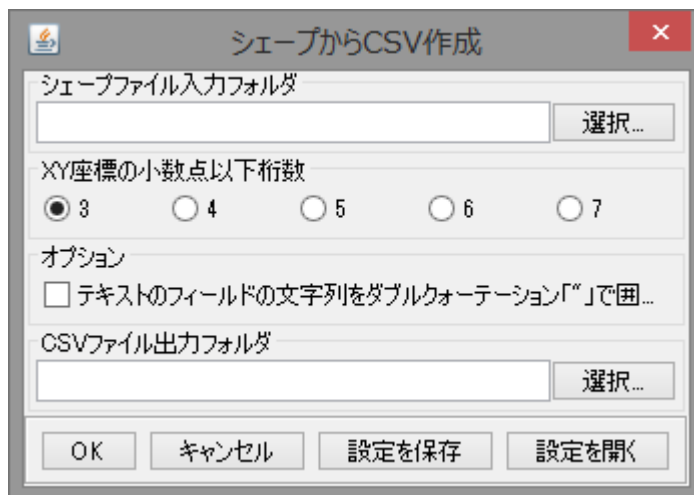
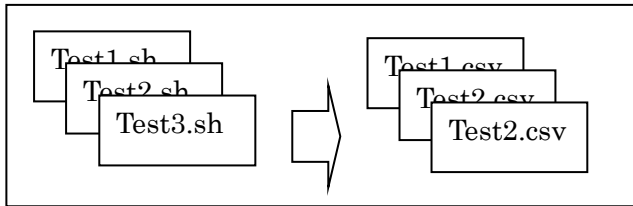
## SHP ツール バージョン 8.1.2 更新記録

2015/02/21  
有限会社ジオ・コーチ・システムズ  
<http://www.geocoach.co.jp/>

### 1. シェープから CSV 作成

新メニュー[シェープから変換]-[シェープから CSV 作成]を追加しました。

シェープファイルのフィールドの内容などを CSV ファイルに出力します。



#### シェープファイル入力フォルダ

シェープファイルのフォルダを指定します。.shp ファイルを参照します。

#### XY 座標の小数点以下桁数

CSV ファイルに記録する座標の小数点以下の桁数を指定します。

#### テキストのフィールドの文字列をダブルクォーテーション「”」で囲む

シェープファイルのテキストのフィールドに記録されている文字列が、カンマ「,」を含んでいる可能性がある場合、この文字列をダブルクォーテーションで囲んで CSV に記録します。そのまま記録すると、カンマ「,」の前後が別の列になってしまうからです。

例       シェープのテキスト「1,2」 ⇒ CSV へ出力する文字列「”1,2”」

#### CSV ファイル出力フォルダ

CSV ファイルを作成するフォルダを指定します。ファイル名は.shp と同じになります。

例       test.shp ⇒       test.csv

出力する CSV ファイルの 1 行はヘッダで、2 行目からデータです。

レコードがマルチパート、つまり、ひとつのレコードが複数の図形(ポイント・ポリライン・ポリゴン)を含む場合、複数の行を出力します。

ポイントのシェープファイルの場合

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	X	Y	レコード番号	ATR1	ATR2	ATR3	ATR4	AFCCODE	KEY
2	-50265.285	-141034.529	1	2014	0.65	28.832	1.76	9001	1000001
3	-53735.179	-142124.703	2	2014	0.75	307.754	1.76	9001	1000002
4	-53735.988	-142125.291	3	2014	0.7	307.754	1.76	9001	1000003
5	-53764.772	-142139.059	4	2014	1.7	14.111	1.76	9001	1000004
6	-53764.528	-142140.029	5	2014	1.4	14.111	1.76	9001	1000005
7	-35255.077	-152864.853	6	2014	1.2	38.345	1.76	9001	1000006
8	-35254.42	-152865.685	7	2014	0.7	38.345	1.76	9001	1000007
9	-35220.405	-152891.743	8	2014	1.15	30.13	1.76	9001	1000008

列	型	内容
1	数値	ポイントの X 座標、数学座標の X、東西 小数点以下の桁数はダイアログの指定
2	数値	ポイントの Y 標、数学座標の Y、南北 小数点以下の桁数はダイアログの指定
3	数値	シェープファイルでのレコード番号
4~		シェープファイルのレコードについて、記録されている順に内容を出力 Dbf ファイルには、数値も文字列として記録されているので、その文字列をそのまま出力します

ポリライン・ポリゴンのシェープファイルの場合

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	始点X	始点Y	次点X	次点Y	レコード番号	ATR1	ATR2	AFCCODE	KEY
2	-50269.339	-141035.448	-50268.342	-141035.185	1	2014	2.061	9001	1000001
3	-53735.945	-142123.877	-53733.496	-142127.039	2	2014	3.999	9001	1000002
4	-53736.45	-142123.224	-53737.675	-142121.643	3	2014	1.999	9001	1000003
5	-53735.53	-142124.82	-53735.945	-142123.877	4	2014	2.061	9001	1000004
6	-53736.865	-142122.28	-53736.45	-142123.224	5	2014	2.061	9001	1000005
7	-53761.722	-142138.396	-53765.601	-142139.371	6	2014	4	9001	1000006
8	-53759.95	-142137.95	-53758.01	-142137.463	7	2014	2	9001	1000007

列	型	内容
1	数値	ポリライン・ポリゴンの始点の X 座標、数学座標の X、東西 小数点以下の桁数はダイアログの指定
2	数値	ポリライン・ポリゴンの始点の Y 標、数学座標の Y、南北 小数点以下の桁数はダイアログの指定
3	数値	ポリライン・ポリゴンの 2 点目の X 座標、数学座標の X、東西 小数点以下の桁数はダイアログの指定
4	数値	ポリライン・ポリゴンの 2 点目の Y 標、数学座標の Y、南北 小数点以下の桁数はダイアログの指定
5	数値	シェープファイルでのレコード番号
6~		シェープファイルのレコードについて、記録されている順に内容を出力 Dbf ファイルには、数値も文字列として記録されているので、その文字列をそのまま出力します

```
シエーブからCSV作成 開始...
入力フォルダ = D:\work\2015\20150801
小数点以下桁数 = 3
テキストのフィールドの文字列をダブルクォーテーション「"」で囲んで出力する = off
出力フォルダ = D:\work\2015\20150801
リード D:\work\2015\20150801\00テキスト.shp
保存 D:\work\2015\20150801\00テキスト.csv 行数=83344
リード D:\work\2015\20150801\00ライン.shp
保存 D:\work\2015\20150801\00ライン.csv 行数=170006
処理時間: 2秒297ミリ秒
シエーブからCSV作成 終了
```

出力した行数(ヘッダ行も含む)をレポートします。